

報道関係者各位
プレスリリース

2018 年 4 月 9 日
ドクタージャパン株式会社

ドクタージャパン 医療従事者の眼を放射線から防護するメガネ 4/13 発売開始

-高い防護性能、フィット感、視力矯正用レンズ装着可能、従来の常識を超えたスベックを実現-

医療用特殊針、放射線防護製品などを製造・販売するドクタージャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：木下利彦、以下 ドクタージャパン)は、医療従事者の眼を放射線から防護するメガネ「Dr. B-Go[®]」(ドクタービーゴ)を 2018 年 4 月 13 日から販売開始いたします。



Dr. B-Go[®] 本体

■ 高い防護性能で医療従事者の眼を守ります

国際放射線防護委員会 (ICRP) が 2011 年に「白内障のしきい線量及び水晶体等価線量限度を大幅に引き下げるべき」と勧告しました。その勧告を受けて、厚生労働省が、2017 年に医療関係団体に対して水晶体を被ばくから守るため被ばく低減策を強化するよう通知しました。^{※1}

近年増加傾向にある IVR 治療は、X 線透視下でカテーテルや針を用いて外科的手術なしに、低侵襲に治療する最先端の治療法です。IVR 治療を行う医療従事者は、患者の体や X 線管から発する散乱線によって被ばくします。特に、眼の水晶体が被ばくすると内側の細胞に異常が起こり、その変形した細胞によって白濁が生じ白内障へと進行します。そのため、より一層の防護性能を持つ製品で医療従事者を守る必要があります。

■規定値を超える（0.88mmPb）の含鉛ガラスレンズを持つ Dr. B-Go[®]を開発

ドクタージャパンが開発した Dr. B-Go[®]は、高密度に鉛を含有させたガラスレンズにより、規定値を超える鉛当量 0.88mmPb^{*2}を実現しました。

また、フレームにも鉛塗装を施していることから、側面や下面からの散乱線においても最高レベルの防護が期待できます。

■長時間の作業に集中できるフィット感を実現

医療の現場では、長時間にわたって作業をすること、激しい動作をすることがあります。そのため、これまでの眼鏡ではズレ落ちたりする課題があり、そのことが作業の妨げになっていました。

ドクタージャパンが開発した Dr. B-Go[®]は、フレーム素材に超軽量・超弾性に優れるβチタンを採用し、また後頭部まで覆うことができるロングテンブル式のフレームにより、フィット感を向上させました。加えて、テンブル幅を調整できるため一人ひとりに合わせたフィット感の向上が可能です。また、シリコン製エアークッションで作成されたノーズパッドにより、重量感を軽減し、掛け心地を追求しました。



フィット感を高めたβチタンロングテンブル



柔らかく滑りにくいシリコン製エアークッション

■世界初！跳ね上げ構造を備え、視力矯正用レンズ装着可能

視力矯正用の眼鏡を使用している医療従事者には、オプションで視力矯正用レンズを Dr. B-Go[®]に装着することが可能です。これにより、2重フレームの違和感がなく使用できます。また、「放射線防護用 術者向け眼鏡」において、世界初の跳ね上げ構造を採用することで、レンズのクリーニングも容易に行うことができます。



視力矯正レンズ（オプション）タイプ



世界初の跳ね上げ構造

■展示会等

本製品は、4月18日～20日、東京ビッグサイトで開催される「Medtec Japan 2018」、ドクタージャパンのブースにて展示いたします。(東5ホール ブース番号 2505)

■製品概要

製品名 : 防護メガネ Dr. B-Go
医療機器分類 : 一般医療機器 (クラス I)
医療機器届出番号 : 11B1X00018000004
販売開始日 : 2018年4月13日

納品時のセット :

眼鏡本体
眼鏡ケース
専用レンズクリーナー
交換用ノーズパッド
調整用ネジ



納品時のセット

■会社概要

ドクタージャパンは1988年に設立され、1997年からは国内自社工場にて麻酔針・生検針をはじめとする医療用特殊針の製造を開始し、高品質な製品を国内のみならず世界30か国でビジネス展開しております。放射線事業では、2015年にX線撮影用患者椅子の発売を開始しており、今回の防護メガネ Dr. B-Go[®]の販売を通じてお客様に信頼と安心を提供し、医療・文化・環境への貢献を進めてまいります。

社名 : ドクタージャパン株式会社
代表者 : 代表取締役 木下利彦
所在地 : 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-1
設立 : 1988年12月15日
事業内容 : 医療用特殊針、放射線防護製品などの製造および販売
URL : <http://www.drjapan-jp.com/j/>

※1 「放射線業務における眼の水晶体の被ばくに係る放射線障害防止対策について」

基安発 0418 第2号 平成 29年4月18日

局所的に眼の水晶体への被ばくが高くなるおそれのある作業については、放射線防護用のめがね等の保護具、医療向け可動式の防護アクリルガラス等を使用することにより、適切な被ばく防護策を講じること。

※2 JIS T 61331-1(2016)に準じた測定結果

東京都立産業技術研究センター 29 依開バ第936号

* 報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。そのため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

ドクタージャパン株式会社 商品企画部

Tel : 03-3513-8766

E-Mail : info.domestic@drjapan-jp.com

Dr. B-Go[®]はドクタージャパン株式会社の登録商標です。

以上